

当社火力発電所における関西電力(株)美浜発電所3号機
破損箇所（復水系統の流量測定用オリフィス下流配管）の
類似箇所自主点検について

平成16年8月18日
北陸電力株式会社

関西電力(株)美浜発電所3号機の配管破損事故に鑑みて、電力需要の少ないお盆時期に停止していた富山火力発電所(1基)、富山新港火力発電所(3基)、福井火力発電所(1基)の5基について、8月12日～15日にかけて復水系統の流量測定用オリフィス下流配管の肉厚測定検査を行いました。

その結果、各設備とも復水系統の当該部(美浜3号機同等箇所)の健全性を確認しました。

さらに給水系統の類似箇所を点検した結果、富山火力発電所(4号機)および富山新港火力発電所(石炭2号機)の計2基において過熱器スプレー配管*の流量測定用フローノズル下流部に減肉がみられたため、予防保全の観点から配管取替を行いました。

なお、今回の点検範囲のその他の部位については、健全性を確認しました。

今回点検を実施しなかった5基については、週末停止時を利用して早い時期に同様な点検を行う予定です。

*スプレー配管とは

ボイラ蒸気温度制御の目的で、蒸気配管に水を注水するために給水系統から分岐した小口径の配管。

以上